

平成29年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立山東小学校

校長名 栗本昌彦

作成日 平成29年4月24日

学校教育目標

豊かな情操と知性を身につけ、実践力を持つ心身共に健康な子どもの育成

育てたい子ども像 自他の生命を尊重し、思いやりの心を持つ子ども

心身共にたくましい子ども

主体的に学習に取り組む子ども

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

本年度の重点目標

○地域の中の学校として、地域から信頼される学校づくりを進めるとともに、必要な情報を公開する。
○地域の文化・人材を活用した幅広い学習をめざし、地域諸団体と連携した学校づくりを進める。

○学級経営の重点として、子どもたち一人一人が大切にされ、自尊心が高められるような指導を推進する。
○読書に親しみ、心情深く読み取る指導を深める。
○特別支援教育的視点を大切にした授業や教室経営を心がける。
○運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに、子どもたちの体力向上を図る。

○「みんなでささえあい、ひびきあえる学習をめざして」を研究主題とした国語科を中心とした研究を深める。
○外部からアドバイザーを招き、助言を得ることを通して教員の指導力を高め、児童の基礎学力の向上を図る。
○特別支援教育の視点を取り入れた授業改善を推進する。

目標達成に向けた具体的方策

○地域への情報発信を工夫し、学校教育活動だけでなく、子どもセンター活動や育友会活動も含めた内容を充実させる。
○学校のHPの積極的な更新、学校だより、育友会新聞などを支所や文化会館などに置かせていただき、広報活動を工夫する。
○登校指導や、安全パトロールなど、子どもたちに関わっていただいている地域の皆さんの活動を保護者に知らせ、学校・家庭・地域の連携を深める。
○各学年の学習内容に応じて、地域の方とのふれあいを深め、地域を愛する心を育てる。(ふれあい交流給食、地域の歴史探索、昔の遊び、農業の学習など)
○学校評議員さんや関係者評価委員さんを参観や様々な学校行事等の機会に招待し、連携を深める。
○地域の文化や伝統行事への参加を奨励し、地域の歴史や人々の願いについて学ぶ機会を設ける。

○子どもの生育歴や生活環境等の課題を深く把握し、個に応じた指導を心がける。
○子ども一人ひとりのよさをとらえ、ほめることを通して、すべての子どもへの暖かく柔軟な関わりを進める。
○道徳教育や人権教育を教育活動の中心に据えた取組を進める。
○「つくし幼保園」の交流を通じた小さい子どもとの関わりや、老人会等のお年寄りとのふれあう取組を進める。
○学級での読書活動や読み聞かせを充実し、図書ボランティアに図書の整備を助けていただくことを通して、子どもたちが本に親しむ機会を増やす。
○特別支援学級の取組を全教職員で支え、在籍児童の学習権・学習環境を保障する。
○体力向上のための取組(外遊び等)を積極的に推進する。

○研究主題の具現化を図るために、各学年で研究授業を提案するとともに、毎時間の授業を大切に、全教育活動を通じて言語活動を充実させることによって、子どもたちの「読む・書く・聞く・話す」力を高める。
○県教育委員会の「きのくに学力定着フォローアップ事業」の指定を受け、アドバイザーからの助言を教員の指導力の向上に結び付け、ひいては子どもたちの学力の向上につながる。
○自主学習ノートを活用して自ら興味・関心のある課題を追求し、学びを広げる力と粘り強く取り組む姿勢を、保護者の協力を得ながら培っていく。
○視覚的支援や発問指示の工夫、板書の構造化等特別支援教育の視点を取り入れた授業改善を進める。